



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 水道機工株式会社

コード番号 6403 URL <https://www.suiki.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）古川 徹

問合せ先責任者 （役職名）専務取締役 （氏名）丸山 広記 TEL 03-3426-2131

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	20,118	28.2	429	—	916	—	158	—
2025年3月期第3四半期	15,693	28.5	△583	—	△400	—	△220	—

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 496百万円（－％） 2025年3月期第3四半期 △91百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	37.02	—
2025年3月期第3四半期	△51.39	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	28,015	10,457	37.3	2,437.35
2025年3月期	26,055	10,178	39.1	2,377.22

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 10,457百万円 2025年3月期 10,178百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	55.00	55.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

本日（2026年2月5日）公表の「メタウォーター株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明並びに同社及び東レ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ」及び「2026年3月期の配当予想修正（無配）に関するお知らせ」に記載のとおり、メタウォーター株式会社による当社の普通株式に対する公開買付けが成立することを条件に、2026年3月期の配当予想を修正し、2026年3月期の期末配当を行わないことを決議しております。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	30,000	15.5	1,600	8.2	1,900	38.0	1,200	279.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 有

新規 1社 (社名) Suido Kiko Middle East、除外 1社 (社名) -

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	4,295,968株	2025年3月期	4,295,968株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	5,290株	2025年3月期	14,429株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	4,286,151株	2025年3月期3Q	4,282,896株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本日 (2026年2月5日) 公表の「メタウォーター株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明並びに同社及び東レ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ」のとおり、本公開買付け及びその後の一連の手続を実施することにより当社株式は上場廃止となる予定です。

本資料 (添付資料を含む。以下同様) に掲載されている予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後種々の要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(四半期連結損益計算書) .....	5
(四半期連結包括利益計算書) .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(企業結合等関係) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	9
(四半期連結損益計算書に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象の注記) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績に関し、受注高は、グループ全体で261億92百万円(前年同期比37.1%増)と前年同期比で増加となりました。セグメント別の主な要因として、プラント建設における浄水場の大型再整備案件や設備更新案件等の契約締結による受注高の増加があった一方で、O&Mにおいて運転管理案件の既存契約更新が前年同期で減少したことから受注高が減少しました。

売上高は、グループ全体で201億18百万円(前年同期比28.2%増)と前年同期比で増加となりました。セグメント別の主な要因として、プラント建設において高水準の手持受注残高に対して工事施工・引き渡しを行い工事出来高並びに工事完工が堅調に推移し、またO&Mにおいて運転管理新規受託やメンテナンス案件の増加に伴う収益計上増加の結果、前年同期比で増加しました。

損益の状況については、プラント建設並びにO&Mでの増収により売上総利益が増益となったことに加えて採算改善が進み、販売費及び一般管理費での事業拡大のための要員拡充等による人件費増加等があったもののこれらを吸収し、営業利益4億29百万円(前年同期は営業損失5億83百万円)となりました。また、経常利益は、持分法による投資利益3億82百万円を計上した結果、9億16百万円(前年同期は経常損失4億円)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、関連会社の株式追加取得に伴うのれんの減損損失7億55百万円等を計上した結果、1億58百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億20百万円)となりました。

なお、当社グループ主力の水処理事業の特徴としては、売上計上が第4四半期連結会計期間に集中する傾向がある一方、販売費及び一般管理費等は各四半期における変動が少ないことから、利益面も売上高と同様に、第4四半期連結会計期間に偏重する傾向があります。

#### (セグメント業績)

セグメントの業績は、次のとおりであります。

報告セグメント	受注高		売上高 (※)		営業利益又は損失 (△) (※)	
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	前年同期 金額 (百万円)
プラント建設	17,505	71.2	13,911	27.8	864	△68
O&M	8,686	△2.2	6,207	29.1	△478	△514
合計	26,192	37.1	20,118	28.2	386	△583

※. 売上高は外部顧客への金額となり、営業利益又は損失(△)は報告セグメント間取引調整前の金額となります。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前期末に比べ19億59百万円増加し、280億15百万円となりました。主な要因は、有価証券が5億33百万円、現金及び預金が3億67百万円減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が21億94百万円、仕掛品が2億76百万円増加したこと等によるものです。

負債は、前期末に比べ16億80百万円増加し、175億57百万円となりました。主な要因は、仕入債務の支払いにより支払手形及び買掛金が4億89百万円減少した一方で、運転資金としてCMS(キャッシュマネジメントシステム)での資金調達により短期借入金で30億20百万円増加したことによるものです。

純資産は、前期末に比べ2億79百万円増加し、104億57百万円となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したものの配当金の支払いにより利益剰余金が76百万円減少した一方で、その他有価証券評価差額金が2億33百万円、為替換算調整勘定が1億27百万円増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日(2026年2月5日)公表の「メタウォーター株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明並びに同社及び東レ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ」のとおり、本公開買付け及びその後の一連の手続を実施することにより当社株式は上場廃止となる予定です。

2026年3月期の業績予想(連結)につきましては、2025年8月7日付公表値の予想を修正しております。

経常利益につきまして、持分法適用関連会社であるSuido Kiko Middle East社(以下、SKME社)の株式追加取得(以下、本株式追加取得)に関して、持分法による投資損失として3億50百万円を営業外費用として計上する見込みとしておりましたが、2026年3月期第3四半期において、営業外収益としてSKME社に係る持分法による投資利益の発生4億19百万円、並びにSKME社株式追加取得に係るのれんに対して特別損失として減損損失7億55百万円をそれぞれ計上したこと等から、2026年3月期通期経常利益(連結)の予想数値を修正することといたしました。なお、この予想修正は、段階損益間での修正となるため、税金等調整前当期純利益並びに法人税等への影響は無く、親会社株主に帰属する当期純利益の予想修正はございません。この修正の詳細につきましては、本日付けで公表の「営業外収益及び特別損失発生並びに2026年3月期通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」をご高覧願います。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,145	3,777
受取手形、売掛金及び契約資産	12,205	14,400
電子記録債権	1,469	1,353
有価証券	533	—
商品及び製品	0	0
仕掛品	205	481
原材料	333	346
立替金	1,838	2,051
その他	644	409
貸倒引当金	△582	△279
流動資産合計	20,794	22,541
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,047	1,019
機械装置及び運搬具（純額）	130	122
土地	850	850
その他（純額）	187	204
有形固定資産合計	2,216	2,197
無形固定資産	209	168
投資その他の資産		
投資有価証券	1,493	1,693
繰延税金資産	1,231	1,300
その他	109	113
投資その他の資産合計	2,834	3,107
固定資産合計	5,260	5,473
資産合計	26,055	28,015

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,129	2,639
電子記録債務	1,746	1,624
短期借入金	1,980	5,000
未払法人税等	481	61
契約負債	856	1,393
受注損失引当金	746	829
賞与引当金	688	325
預り金	2,389	1,889
その他	1,194	1,312
流動負債合計	13,212	15,076
固定負債		
退職給付に係る負債	2,354	2,393
持分法適用に伴う負債	224	—
役員退職慰労引当金	14	18
繰延税金負債	2	6
その他	67	61
固定負債合計	2,664	2,481
負債合計	15,877	17,557
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,947	1,947
資本剰余金	1,537	1,539
利益剰余金	6,412	6,336
自己株式	△27	△9
株主資本合計	9,871	9,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	389	622
為替換算調整勘定	△234	△107
退職給付に係る調整累計額	152	129
その他の包括利益累計額合計	306	644
純資産合計	10,178	10,457
負債純資産合計	26,055	28,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	15,693	20,118
売上原価	12,978	16,111
売上総利益	2,714	4,007
販売費及び一般管理費	3,298	3,578
営業利益又は営業損失(△)	△583	429
営業外収益		
受取利息	41	10
受取配当金	24	103
為替差益	87	14
持分法による投資利益	45	382
その他	9	21
営業外収益合計	208	533
営業外費用		
支払利息	2	4
支払保証料	15	12
無形固定資産除却損	5	0
貸倒引当金繰入額	—	17
その他	2	10
営業外費用合計	25	45
経常利益又は経常損失(△)	△400	916
特別利益		
関係会社株式売却益	7	—
特別利益合計	7	—
特別損失		
投資有価証券売却損	—	75
減損損失	—	755
特別損失合計	—	831
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△392	85
法人税等	△172	△73
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△220	158
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△220	158

## (四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△220	158
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	233
退職給付に係る調整額	17	△22
持分法適用会社に対する持分相当額	114	127
その他の包括利益合計	128	337
四半期包括利益	△91	496
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△91	496
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

## (1) 連結の範囲の重要な変更

第3四半期連結会計期間より、持分法適用関連会社であったSuido Kiko Middle Eastの株式を追加取得し子会社化したため、連結の範囲に含めております。

## (2) 持分法適用の範囲の重要な変更

第3四半期連結会計期間より、持分法適用関連会社であったSuido Kiko Middle Eastの株式を追加取得し子会社化したため、連結の範囲に含めており、持分法適用の範囲から除外しております。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

## (税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プラント建設	O & M	計		
売上高					
一時点で移転される財	1,145	2,094	3,239	—	3,239
一定の期間にわたり移転される財	9,737	2,715	12,453	—	12,453
顧客との契約から生じる収益	10,883	4,809	15,693	—	15,693
外部顧客への売上高	10,883	4,809	15,693	—	15,693
セグメント間の内部売上高又は振替高	345	347	692	△692	—
計	11,228	5,157	16,386	△692	15,693
セグメント損失(△)	△68	△514	△583	△0	△583

(注) 1. セグメント損失の調整額△0百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	プラント建設	O & M	計		
売上高					
一時点で移転される財	956	2,566	3,523	—	3,523
一定の期間にわたり移転される財	12,954	3,641	16,595	—	16,595
顧客との契約から生じる収益	13,911	6,207	20,118	—	20,118
外部顧客への売上高	13,911	6,207	20,118	—	20,118
セグメント間の内部売上高又は振替高	413	338	751	△751	—
計	14,324	6,545	20,870	△751	20,118
セグメント利益又は損失(△)	864	△478	386	43	429

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額43百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。  
2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

連結子会社のSuido Kiko Middle Eastにおいて、のれんの減損損失を755百万円計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、Suido Kiko Middle Eastの株式を追加取得しのれんを755百万円計上するとともに、のれんについて減損損失を755百万円計上しております。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：Suido Kiko Middle East

事業の内容：中東諸国における水処理装置の設計・施工・製造・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

当社は、SKME社へ49%を出資しておりましたが、株式追加取得を通じて同社への出資比率を100%とすることにより、サウジアラビア事業における意思決定の迅速化を図り、リスク最小化と早期撤退を行うため企業結合いたしました。

(3) 企業結合日：2025年10月5日（みなし取得日2025年12月31日）

(4) 企業結合の法的形式：現金を対価とする株式取得

(5) 結合後の企業の名称：変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

企業結合日直前に所有していた議決権比率 49.00%

企業結合日に追加取得した議決権比率 51.00%

取得後の議決権比率 100.00%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

2. 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

株式追加取得について2025年12月31日をみなし取得日としておりますが、当四半期連結累計期間においては、株式追加取得前における持分法による投資利益として419百万円を営業外収益に計上しております。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

企業結合直前に所有していた株式の企業結合日における時価	415百万円
追加取得の対価	1,188百万円
取得原価	1,603百万円

4. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	1,205百万円	流動負債	285百万円
固定資産	3百万円	固定負債	75百万円
資産合計	1,208百万円	負債合計	361百万円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん：755百万円

なお、のれんは、当第3四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

取得原価が取得した資産及び引き受けた負債に配分された純額を上回ったことにより発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

のれん発生時に全額減損損失を計上しております。

6. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

当連結会計年度における概算額の合理的な算定が困難であるため、記載しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の処分)

当社は、2025年7月17日開催の取締役会において譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を決議し、当第3四半期連結会計期間に自己株式の処分を実施いたしました。この処分により資本剰余金は1百万円増加し、自己株式が17百万円減少しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※1 四半期連結会計期間末日満期手形等

四半期連結会計期間末日満期手形等の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形等が当第3四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
受取手形	一百万円	9百万円
電子記録債権	一百万円	14百万円
支払手形	一百万円	1百万円
電子記録債務	一百万円	2百万円

2 保証債務

下記、関係会社の工事請負契約に関し、金融機関が発行する銀行保証等に対して保証を行っております。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
Suido Kiko Middle East Co., Ltd.	1,569百万円 (39百万サウジリヤル)	Suido Kiko Middle East Co., Ltd. 1,335百万円 (31百万サウジリヤル)

(注) 債務保証額から持分法適用に伴う負債として計上された金額を控除した金額を記載しております。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 減損損失

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 当社グループは以下の資産グループについて、減損損失を計上しております。

会社	場所	用途	種類	減損損失(百万円)
Suido Kiko Middle East	サウジアラビア王国ジェッダ市	その他	のれん	755

2. 減損損失を認識するに至った経緯

Suido Kiko Middle Eastの連結子会社化の手続きに基づき認識することになったのれんに関して、今後の事業性を踏まえて将来の回収可能性を検討した結果、755百万円をのれんの減損損失として特別損失に計上しております。

3. 資産のグルーピングの方法

のれんについては会社単位でグルーピングしております。

2 当社グループの売上高及び売上原価は、通常の営業の形態として、第4四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きいため、第1～3の各四半期連結会計期間の売上高及び売上原価と第4四半期連結会計期間の売上高及び売上原価との間に著しい相違があり、第1～3の各四半期連結会計期間と第4四半期連結会計期間の業績に季節の変動があります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	128百万円	139百万円

## (重要な後発事象の注記)

当社は、本日（2026年2月5日）開催の取締役会において、以下のとおり、メタウォーター株式会社（以下「公開買付者」といいます。）による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に関し、賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。また、併せて公開買付者及び東レ株式会社と資本業務提携契約を締結いたしました。

なお、上記取締役会決議は、公開買付者及び当社の筆頭株主である東レ株式会社（以下「東レ」といいます。）が、本公開買付け及びその後の一連の手続により、当社の株主を公開買付者と東レの2社のみとし、これに伴い、当社株式の上場を廃止する予定であることを前提として行われたものです。

詳細については、本日付で別途公表いたしました「メタウォーター株式会社による当社株式に対する公開買付けに関する意見表明並びに同社及び東レ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 1. 公開買付者の概要

(1)	名称	メタウォーター株式会社	
(2)	所在地	東京都千代田区神田須田町一丁目25番地	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山口 賢二	
(4)	事業内容	1. 浄水場・下水処理場・ごみ処理施設向け設備等の設計・建設、物流事業 2. 各種機器類の設計・製造・販売、補修工事、運転管理等の各種サービスの提供	
(5)	資本金	119億4,600百万円	
(6)	設立年月日	2008年4月1日	
(7)	大株主及び持株比率 (2025年9月30日現在)	富士電機株式会社	20.84%
		日本碍子株式会社	19.74%
		日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9.31%
		JP MORGAN CHASE BANK 385632 [常任代理人株式会社みずほ銀行 決済営業部]	4.92%
		光通信KK投資事業有限責任組合	3.50%
		株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3.42%
		メタウォーターグループ従業員持株会	2.12%
		THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044 [常任代理人株式会社みずほ銀行 決済営業部]	1.13%
		UH Partners 2 投資事業有限責任組合	1.12%
		STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 [常任代理人株式会社みずほ銀行決済営業部]	1.03%
(8)	当社と公開買付者の関係		
	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	当社は、公開買付者と2013年3月に国内上下水道分野及び再生水処理分野で業務提携契約を締結しております。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

## 2. 本公開買付けの概要

## (1) 買付け等の期間

2026年2月6日（金曜日）から2026年3月24日（火曜日）まで（30営業日）

## (2) 買付け等の価格

普通株式1株につき、金4,050円

## (3) 買付予定の株券等の数

買付予定数 2,099,678株（上限なし）

買付予定数の下限 669,400株